

第8回 市民公開講演会

【最期の時をどう迎えるか】

一尊厳ある生を全うするためには一

自らの最期をどう全うするか、それを決めるのは自分自身でありたいと思うことは、決してまちがったこととは思えません。この当たり前のことがなかなか思うとおりにいかないのが昨今の現状です。こういった現状をどうとらえ、自分の最後の希望をどうかなえていくのかを皆さんと一緒に考えてみましょう。

講師：日本尊厳死協会 北陸支部 理事

石川県済生会金沢病院 診療部長

麻酔科医師 **喜多正樹先生**

略歴)石川県金沢市出身 昭和63年3月琉球大学医学部医学科卒業 金沢大学麻酔科に入局し、大学病院でペインクリニック・緩和医療を専任する。平成17年より石川県済生会金沢病院に麻酔科医として働きながら、緩和ケアチームのチームリーダーを兼任している。

日時：平成28年9月19日(月・祝老人の日)午後1時半～3時

会場：松ヶ枝福祉館 1階 いきいき活動室

〒920-0864 金沢市高岡町 7-25 Tel 076-231-3571

参加費： 無料(申込無用)

主催 金沢傾聴ボランティアの会

〒920-0935 金沢市石引1丁目9番18号 Tel 076-255-6228

共催 金沢市

後援 金沢市社会福祉協議会・北國新聞社
北陸放送・テレビ金沢